第29回 防火ポスターコンクール入賞作品

最優秀賞２作品



別府小学校　羽鳥（はとり） 絢菜（あやな）さん



玉井小学校　黒岩（くろいわ） 侑芽（ゆめ）さん

第29回防火ポスターコンクールの入賞した100作品のうち、最優秀賞2作品をご紹介します!1,287作品の応募の中から黒岩侑芽さん（玉井小学校）と羽鳥絢菜さん（別府小学校）の作品が見事、最優秀賞に選ばれました！

また、入賞した100作品を展示する「防火ポスター展」を市内3か所で開催しました。

問 消防本部予防課
☎ 048-501-0118

市ホームページ

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「自家製ベーグルのガーリックトースト」を
10人にご提供します！

今月の問題　○○に当てはまる言葉をお書きください。

小林哲也市長は、「新熊谷○○○○の創造」を政策理念に掲げています。

応募方法　【締切日】12/31（水）

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキでご応募ください。

送付先　〒360-8601
熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

10月号の正解

刀水橋

◆応募総数 190通中　正解172通

トラットリア trattoriaパプリカ




プレゼント例



お店の紹介（Instagram@paprika_kumagaya）

気軽に立ち寄れるカジュアルなイタリアンレストランです。本格窯焼きピザやパスタを中心においしい料理をご提供♪

住　　所　熊谷市肥塚4丁目168
営業時間　11:00~15:00　17:30~21:30
定 休 日　水曜日　☎048-501-7774

まちフォト



写真左から丸山選手、市長、親松選手

10/2 東京2025デフリンピック出場

東京2025デフリンピック日本代表に選出された親松選手（テニス）と丸山選手（バスケ）が市長を表敬訪問し、大会に向けての意気込みを語りました。



10/11 星川をピンクにライトアップ

星川通りで星川イルミネーションピンクリボンライトアップ点灯式が行われました。当日は星川夜市も開催され、多くの人でにぎわいました。



10/16 自衛消防隊初期消火訓練指導会が行われました

熊谷スポーツ文化公園で市内17の事業所が参加し、日頃の訓練の成果を競い合いました。



10/18・19 圧巻の迫力！妻沼聖天山秋季例大祭付祭行事

18日には飾り神輿渡御や奉納相撲大会、19日には柴燈大護摩と火渡りが行われました。参道にも屋台が並び、両日ともに多くの人が訪れました。



10/18 秋晴れの中「くまがやパークフェスティバル」開催！

熊谷さくら運動公園で、第3回くまがやパークフェスティバルが開催されました。1万人を超える来場者の方々が、ステージイベントやグルメなどを楽しみました。



10/30 子育て支援拠点合同イベント第16回「くまSUNフェスタ」

熊谷スポーツ文化公園で開催され、子どもたちが楽しめるエリアやブースが多くの家族でにぎわいました。









11／1

夜空に輝く、満開の揚花火
刀水橋花火大会

今年も熊谷市、群馬県太田市、大泉町と合同で、刀水橋花火大会が開催されました。
約7,500発の美しい花火が夜空を彩り、多くの人でにぎわいました。



発行日　令和7年12月1日

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

情熱世代

夢追い人

UETAKE MIYUKI
HOT SPRING JOURNALIST



植竹（うえたけ）　深雪（みゆき）さん
温泉ジャーナリスト
フリーアナウンサー
（熊谷市出身）

温泉文化を次の世代へ

“伝える”仕事がしたい

子どもの頃からラジオパーソナリティに憧れていて、“伝える”を仕事にしたいと思っていました。大学卒業後にTBSラジオキャスターの新卒採用として活動を開始。TBSラジオでは、様々な番組に出演し、ラジオキャスターとしての基礎を学びました。

その後、岩手のテレビ局に転職後はアナウンサー兼記者として勤務し、情報を伝えるだけではなく、自ら現地に足を運んで取材をしたり、原稿を書いたりと、記者としての経験も積むことができました。

温泉の魅力

岩手のテレビ局に勤務していた際に、「北東北の温泉は関東の温泉とは違った素朴さや湯の良さがあるから、岩手に住んでいるうちにたくさん行ってみて。」と上司から勧められたのがきっかけで、頻繁に温泉に行くようになりました。

温泉に入ることでお肌の調子が良くなったり、基礎体温が上がったりと、美容面・健康面ともに良い結果が出たので、「温泉は心が休まるだけではなく、体にもこんなにいい影響があるんだ！」と、どんどん温泉にハマっていきました。

“好き”を仕事に

フリーアナウンサーになり、温泉ソムリエの資格を取ってから、温泉に関する仕事が増えていきました。

きっかけは、テレビ東京の朝の情報番組で温泉特集のコーナーを担当したことです。それから仕事の幅が広がっていきました。

エリアごとの湯の特徴や効能などを、自分の言葉で発信し、まさに“好き”が仕事になっていった感覚です。

前向きに視点を変えて

東日本大震災によって、東北の温泉旅館は大きな被害を受け、温泉ジャーナリストとしてこれからどうしていこうかと不安になりました。

しかし、自分の持つ知見をいかした活動ができないかと前向きに視点を変え、旅館再生コンサルタントとしての仕事を開始。

２０１３年には全国各地のホテル・旅館の経営サポートを行う会社を設立し、さらに仕事の幅を広げていきました。

温泉文化を若い世代へ

アナウンサーや温泉ジャーナリストとしての活動中は、自分に何が求められているのかを理解した上で、“自分の言葉”と“オリジナルの視点”で伝えることを常に意識しています。テレビ局のアナウンサー時代に学んだ“伝えること”の基礎が、今もいきていると思います。

今後は、温泉文化を盛り上げていく若い世代の人材育成に携わる活動をしたいと考えています。今までの経験をいかし、たくさんの方に「この温泉のお湯はこういう効果が得られる」という視点での温泉の楽しみ方も知ってほしいと思っています。

熊谷市にもすてきな温泉や温浴施設がありますよね。熊谷市民のみなさんも、ぜひお湯に浸かって心身ともに健康でいてほしいです。



植竹さんの著書
『おとな「ひとり温泉旅」のススメ』



発行　熊谷市広報広聴課
TEL 048-524-1156（直通）

土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。

人口と世帯 ※11/1現在（対前月比）

■ 人口	190,216人（−28人）	
■ 男	95,257人（−20人）	
■ 女	94,959人（−8人）	
■ 世帯	91,582（+48）	

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

「市報くまがや」12月号は、73,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。